

広がる未来へ

6

【たはらエコ・ガーデンシティ構想】

省エネルギー推進プロジェクト

地 球温暖化などの環境問題を食

い止めるために、私たちにできることのひとつが「省エネ」です。しかし、「具体的に何をすればいいか」という方も多いと思います。実は、昔からの日本の暮らし方にたくさんヒントがあるのです。

田原市には、温暖な気候とからっ風という特性があります。この条件の中で暮らすために、家を防風林で守り、夏は風通しをよくしたり、冬は陽を取り込んだりするなど、快適に暮らす工夫をしてきました。このように、最近では失いつつある地域の特性を活かした「シンプルライフ」に転換することが、「省エネ」の第一歩なのです。

環境マーク
環境への負担が少ない商品につけられるマーク



省エネ性マーク
エアコン、冷蔵庫など、エネルギー消費の大きい家庭用製品13機種が対象。環境マークの一つです。

田原市では「たはらエコ・ガーデンシティ構想」として、年々増加するエネルギー関連経費を抑制し、生活・経営の質の向上、ゆとりの創出を目指した『省エネルギー推進プロジェクト』に取り組んでいます。

1 建築・計画的な手法により、省エネ住宅などの市民・事業者の取り組みを積極的に推進します。

2 コーゼネレーションシステム等省エネルギー機器を、家庭・事業所・公共施設に導入します。

3 地域の自然環境と共生し、昔ながらの「田原らしい暮らし」の再現や楽しみながら実践する省資源・省エネルギーのエコライフを推進します。

毎月1日は 田原エコライフデー
運動の秋になりました。近くにお出かけの時は、車をやめて自転車してみてください。いつもとはちょっと違う景色が見られるはずですよ！

エコエネ推進室
23局7401 FAX 23局0669

菜の花だより

エコエネ推進室 23局7401



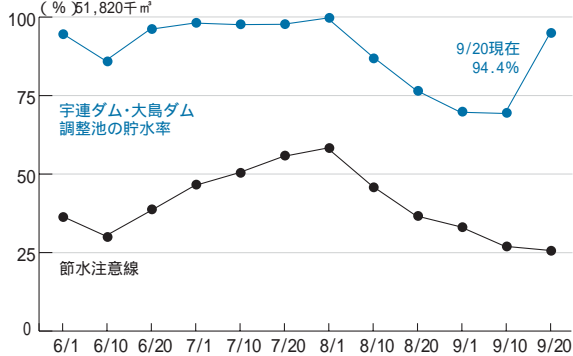
秋晴れの空の下、種まき体験を通じて地域の環境と食に関する理解を深めてもらおうと、蔵王幼稚園の園児たちによる菜の花の種まきが行われました。園児たちは初めての体験に興味津々。畑一面が黄色い花畑になるよう、心をこめて種をまいていました。作業をしたNPOの方々も「園児たちに元気をもらった」とうれしそうでした。12月には開花し、料理の食材としても楽しめる予定です。



菜の花の種をまく園児たち

宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

水道メーターボックスの周りには、いつもきれいにしましょう。



市内4河川の水質調査結果

蜷川の水質も正常な状態に回復しました。この調子で安定した水質を保ちましょう。

